

平成25年度第2回美作市庁舎整備検討市民委員会 会議録

- 1 日時
平成26年2月19日（水）午後1時30分～午後2時00分
- 2 場所
美作市民センター 3F大研修室（美作市栄町35番地）
- 3 出席の委員の氏名
（学識経験者）氏原岳人
（市議会代表）内海健次、鈴木悦子
（公共的団体等の役職員）
有元敏衛、高田義和、春名章良、中嶋義晴、鳥元 均、上田義雄、鳥越重一、
谷口征士、春名 宏、山本 壽、高坂敏明
- 4 欠席の委員の氏名
小谷一夫
- 5 事務局職員の職及び氏名
政策審議監 福原 覚、総務部長 中西祐司、総務課長 尾崎功三、管財課長 山本 茂、
建設管理課課長補佐 小林英樹、山森和幸
- 6 議事の要旨
別紙のとおり
- 7 その他必要な事項
なし

○議事の要旨

1 開会

2 委員長あいさつ

時候のあいさつに続き、第1回の会議のときに委員から提案された様々な検討資料を用意してほしい旨、執行部をお願いしていたが、それが今回準備されている。まずはこれらをもとに皆様の知恵を得ながら検討を進めたい。

3 協議事項に入る前に

春名宏委員より、協議に入る前に発言を許可してほしい旨の申し出があり、鳥越委員長の許可を得た後、提案を行った。主な内容は下記のとおり。

<主な内容>

先般、道上市長の退職が報道された。我々、庁舎整備検討市民委員会は、市民の意見を集約し、20年後30年後を見据えて、庁舎を今後どうすればよいかを検討したいとの道上市長の意向から、施行された規則等に基づき委嘱されている。その道上市長が退職される状況で、委員会をこのまま継続していくのは如何なものか。

委嘱を受けた市長が退職ということは、この委員会の後ろ盾がなくなるということ。庁舎について、どのようなお考えを持った方が新市長になるか分からない。

選挙管理委員会からは3月30日に選挙を執行する旨発表があり、3月末には新市長が誕生することは、はっきりしている。そのときに市長の考えも分かると思う。

このまま検討委員会を続けることは新市長が庁舎のあり方を考えるうえでの足枷になりかねない。

新市長が誕生する日程も分かっており、その日も迫ってきているので、今しばらく委員会を休会としてはどうか。新市長の庁舎についての考えを確認してから、委員会を再開したらいいのではないか。それまでは休会とすべき。

※ この提案に対し、様々な意見が出された。

鳥越委員長：市長の退職が決まってから、委員会を続けるかどうかという思いはあった。しかし、検討資料は、どちらにしても必要になるのではないかと考え、執行部に用意してもらった。しかしながら、春名委員の提案ももっともなことだと思う。

春名委員の提案について、他の委員の意見も伺いたい。

谷口委員：春名委員の提案に賛成する。

中嶋委員：職務代理は副市長がされると思うが、市長がいない中で庁舎について今検討するのはどうか。新市長の意向に基づいて検討した方がいいのではないか。休会の案に賛成する。

上田委員：春名委員の提案ももっともで、新市長の意向を受けて検討すべきというのも分かる。しかし、委員会としては、新市長が決まるまで何もしないよりは、ここまで検討した、こんな意見も出たなど、それまでの経過を新市長へ伝えるという考え方もできると思う。前市長の委嘱を受けた検討委員

会では、ここまで進んでいると説明し、そのうえで新市長がどう判断されるかということも考えられるのではないか。

鳥越委員長：前回の会議で、それぞれの地元の意見を聞くことも必要ということで、美作では会議を開いた。若い人を入れるべき等様々な意見が出された。タイムリミットが迫っていることもあり、何かできることがあれば少しでも進めておいた方がいいのではないかとの思いもある。例えば、今回は、用意された資料の説明を聞く、地元の意見があれば皆さんに報告するということでもいいのではないか。

上田委員：行政側の意見も聞きたい。

中西部長：今年（平成26年）の夏から秋が方向性を決めるタイムリミットと前回説明させていただいた。今回は用意した資料の説明をさせてほしい。3月は議会もあり、委員会の開催は無理なので、新市長が決まった後、4月中旬から下旬に開催させていただいてはどうか。

鳥越委員長：せっかく集まっているので、説明や意見を聞いてはどうか。

春名宏委員：協議に入る前に、許可を得て休会にすべきと提案した。資料説明や意見を聞く前に、休会にするかどうか検討し、判断してほしい。

鈴木委員：新市長の意向によっては、委員会での話し合いをやり直さないといけな
いかもかもしれない。それだったら、今日はこれで終わりにして、4月から新市長のもとで委員会をした方がいい。

有元委員：春名宏委員の提案に賛成。例えば、新築や移転ではなく耐震補強でやると考える方が新市長になるかもしれない。仮にそうなれば、この委員会はいらないということになる。この委員会は、道上市長の3案について検討してほしい、市民の意見を聞きたいとの考えから発足し、我々は委嘱を受けている。新たに市長になる方がどんな思いなのか分からない以上、休会にすべき。行政側が検討だけは続けたいとの強い考えがあれば別。そうでないなら、春名委員の言われるように、今日、審議する必要はないと思う。

春名宏委員：委員会がいらないと言っているわけではない。後ろ盾である道上市長がいらないのに、委員会だけが先行するのはどうかということ。新市長が決まる日も分かっており、その日も迫っている。市長が決まってから検討すべき。時間が無いのであれば、2、3日続けて検討しても構わない。先行して進めたことが新市長の足枷になってはいけないと思う。

鳥越委員長：新市長から集中審議をしてくれということになっても、私はやれると思う。せっかく集まってもらったし、先生には遠路岡山から来てもらっているので心苦しいが、今日はこれで閉会とし、新市長が決まるまでしばらく休会ということでもよろしいか。

※ 賛成の声が多数。休会ということで決定した。

※ 今日の資料は、各自持ち帰り、勉強しておくこととした。

【事務局から】

次回開催の時には、今回の資料を必ずご持参のこと。

新市長が決まり、委員長や市長とも協議したうえで、次回は4月中旬から下旬頃に開催したい。